

# 中島健郎氏

## 関西学院賞授与式

2025 **10**月**24**日 金 **関西学院中央講堂** 西宮上ケ原キャンパス

### タイムスケジュール

■ 第1部 授与式 (代理受領:中島 妙<sub>氏</sub>) 12:15受付開始/12:45~13:15

■ 第2部 記念講演 (講演者:和田 萌<sub>氏</sub>)13:15~14:00 中島健郎 なかじま・けんろう

プロフィール 1984年10月19日生まれ 奈良県出身・大阪育ち 2008年 関西学院大学理工学部卒 関西学院大学川岳部在籍中にヒマラヤ遠征を3度経験、未踏峰2座の登頂に成功。

卒業後は海外トレッキングや登山のツアーガイドを務めながら、竹内洋岳氏の8,000m峰登山に同行し、山岳カメラマンとしての活動をスタート。独立後、日本テレビ「世界の果てまでイッテQ!」やNHK「地球トラベラー」など国内外の山岳撮影で活躍。個人の山行として、厳冬期の黒部横断、利尻山仙法志稜を行い、また、平出和也氏とペアを組み新ルートで挑戦したシスパーレ (7,611m/2017年) 北東壁、ラカポシ (7,788m/2019年) 南壁、ティリチミール (7,708m/2023年) 北壁からの登頂で、国際山岳賞ピオレドール賞\*をそれぞれの功績で3度受賞。2024年、K2西壁に挑戦中連難、帰らぬ人となる (享年39)。 ※ピオレドール賞は登山界のアカデミー賞とも言われています。

#### 記念講演

### 『山に線を描く ~ "登山家"中島健郎と"人間"中島健郎~』



初めて彼らの挑む世界の話を聞いたのは、2009年のこと。私は山に囲まれた場所で育ったにも関わらず、これまで全く山のことに興味がなかったが、彼らが語る言葉で「登山」というものの認識が180度変わった。

真っ白なキャンバスに線を描くように、未踏のルートを切り開く。それはまるでアートのよう。そしてそれらを自ら撮影し記録する…その探究心と精神力の渦に巻き込まれるように、私はその後「彼らを撮る」ことになった。

登山家、山岳カメラマン、家族を持つ父親、友人として、同志として…4回の遠征に同行した中で私が垣間見た、中島健郎という人を、まっすぐにお話ししたいと思う。

講演者: 和田 萌

プロフィール 長野県松本市出身。 2007年よりドキュメンタリーの演出家として映像を制作。

主なテレビ作品に「銀嶺の空白地帯に挑む・カラコルム シスパーレ』(18年NHK/放送文化基金賞)、「情熱大陸 ピアニスト・反田恭平/絵本作家・ヨシタケシンスケ/登山家・平出和也(MBS)」など。映画では、21年にLGBTQ+のメディアでの描かれ方を疑問視するドキュメンタリー「であること」、24年にカカオ生産者を追った「巡る、カカオ」が日本全国の劇場で公開。長年追い続けている登山家・中島健郎と平出和也のドキュメンタリー短編映画「ROPE」が、スペインで開催されたメンディ山岳映画祭でBest Mountaineering Film賞を受賞。スペインを中心にヨーロッパ各地で上映。24年二人のK2西壁への挑戦に同行し、NHKスペシャル「K2未踏のライン 平出和也と中島健郎の軌跡」を制作。ギャラクシー賞月間賞に選ばれた。

事前に ご視聴ください 「仁川からヒマラヤへ」という2024年4月中島健郎氏の講演動画配信中。 詳しくはこちら▶

